MIZUHO

One MIZUHO

市場営業部 為替営業第二チーム

みずほCustomer Desk Report 2021/07/16 号(As of 2021/07/15)

【昨日の市況概要】				公示仲值	109.93	
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD	
TKY 9:00AM	109.99	1.1834	130.17	1.3855	0.7481	
SYD-NY High	110.08	1.1850	130.20	1.3898	0.7487	
SYD-NY Low	109.72	1.1796	129.64	1.3805	0.7412	
NY 5:00 PM	109.84	1.1811	129.74	1.3827	0.7420	
NY DOW	34,987.02	53.79	日本2年債	-0.1300	0.00bp	
NASDAQ	14,543.13	▲ 101.82	日本10年債	0.0100	0.00bp	
S&P	4,360.03	▲ 14.27	米国2年債	0.2261	0.21bp	
日経平均	28,279.09	▲ 329.40	米国5年債	0.7792	▲1.45bp	
TOPIX	1,939.61	▲ 23.55	米国10年債	1.2998	▲4.86bp	
シカゴ日経先物	28,105.00	▲ 430.00	独10年債	-0.3320	▲1.85bp	
ロントンFT	7,012.02	▲ 79.17	英10年債	0.6620	3.40bp	
DAX	15,629.66	▲ 159.32	豪10年債	1.2910	▲ 6.00bp	
ハンセン指数	27,996.27	208.81	USDJPY 1M Vol	5.23	0.02%	
上海総合	3,564.59	36.09	USDJPY 3M Vol	5.60	0.05%	
NY金	1,829.00	4.00	USDJPY 6M Vol	5.80	0.05%	
WTI	71.65	▲ 1.48	USDJPY 1M 25RR	-0.35	Yen Call Over	
CRB指数	212.245	▲1.13	EURJPY 3M Vol	5.70	0.15%	
ドルインデックス	92.62	0.21	EURJPY 6M Vol	5.94	0.11%	

+	**************************************
果	東京時間のドル円は109.99レベルでオーープン。一時110.01を付けるも前日からの流れを引き継ぎドル円は上値の重い推移となった。
京	109.75まで下落するとその後も上値の重い推移となり109.80レベルで海外時間に渡った。

ロント・ン市場のト・ル円は109.80レヘ・ルでオープ・ンし、動意に乏しい値動き。朝方は、東京時間でト・ルが売られた流れを引き継ぎやや下げたが、109.72を付けるとト・ル買いに一転し、110.04まで戻し、110.00レヘ・ルでNYに渡った。

前日のパウエル議長の議会証言を受け、海外市場でもドル売りが強まったことや、アセットマネジメント系のユーロ円、豪ドル円の売りが散見されたとの話もあり、海外市場のドル円は109.72まで下落するが、低下していた米金利がやや戻す展開にドルが買い戻され、110.00レペルでNYオープ゚ン。朝方は米経済指標発表を前に海外市場の流れが続いたことや、プラード・セントルイス連銀総裁(対派/今年投票権無)の、「一連の緊急措置を終わらせる時期になった」との発言も伝わり、ドル円は110.08まで戻す。8時半に発表の米新規失業保険申請件数が予想を上回り、前回分も上方修正され、7月フイラデルフィア連銀景況指数が予想を下回る一方、新規受注などの改善を受け7月NY連銀製造業景況指数が予想を大きく上回り、強弱混在の結果にドル円の反応は限定的となった。その後一旦利益確定の売りが持ち込まれる中、続いて発表された米6月鉱工業生産が予想を下回り、前回分も下方修正されたことから109.85まで下落する。パウエル議長の議会証言は前日と同様の内容で為替市場の反応は限定的となったが、エバンス・シカゴ連銀総裁(中立派/今年投票権有)が、「年末の失業率が4.5%なら金融政策の調整あり得る」と話したこともあり、110.06まで戻す。午後は米金利が低下する中、リスク回避の動きにドル買いが優勢となるものの、ケロス円の下落にドル円も連れて109.79まで反落し、109.84レベルでケロース・した。一方、ユーロドルは海外市場で一旦1.1850まで戻すものの、上値は重く、その後はドルが買い戻される展開に1.1810レベルでNYオープ゚ン。朝方は1.1823まで戻す局面もあったが、リスク回避の動きからドル買いが優勢となり1.1796まで下落し、1.1811レベルでハロース・した。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:木村·天雲 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

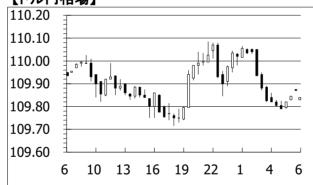
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果				
7月15日	10:30	豪	雇用者数変化	6月	29.1k	20.0k			
	10:30	豪	失業率	6月	4.9%	5.1%			
	11:00	中	GDP(前年比)	2Q	7.9%	8.0%			
	11:00	中	小売売上高(前年比)	6月	12.1%	10.8%			
	11:00	中	鉱工業生産(前年比)	6月	8.3%	7.9%			
	21:30	米	NY連銀製造業景気指数	7月	43.0	18.0			
	21:30	米	フィラデルフィア連銀景況	7月	21.9	28.0			
	21:30	米	新規失業保険申請件数	10-Jul	360k	350k			
	22:15	米	鉱工業生産(前月比)	6月	0.4%	0.6%			
	22:30	米	パウエルFRB議長 講演	「インフレ期待が上がり過ぎれば当局が対応へ」					

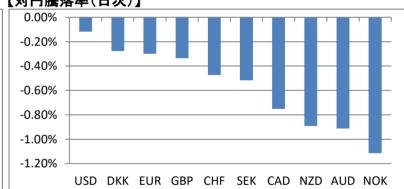
【本日の予定】

TAL MAN	~					
Date	Time		Event		予想	前回
7月16日	12:00	日	日銀金融政策決定会合 当座預金政策金利		-0.1%	-0.1%
	18:00	欧	CPI(前月比/前年比)·確報	6月	0.3%/1.9%	0.3%/2.0%
	18:00	欧	コアCPI・確報	6月	0.9%	0.9%
	21:30	米	小売売上高速報(前月比/除く自動車燃料)	6月	-0.3%/0.4%	-1.3%/-0.7%
	23:00	米	ミシガン大学消費者マインド・速報	7月	86.5	85.5

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.30-110.40	1.1760-1.1860	129.20-130.20

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は小幅に下落。海外時間に連銀総裁からタカ派があり、米新規失業保険申請件数や7月NY連銀製造業景況指数の堅調な内容から110円台に戻すこともあったが、パウエルFRB議長のハト派発言を受け軟調な展開が継続。

本日のドル円は上値の重い展開か。日銀政策決定会合は無風での通過が予想されているが、米金利が足元低下していることから、海外時間に発表を予定している米6月小売売上高には警戒感があると思われ、下振れの場合にドル円が売り込まれる可能性がある。

■今週のドル/円 見通し

l	田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	口	甲斐		
	ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア		
	小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	べ
	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア		12	9

